

CONTENTS

- 1 はじめに
- 2 "Outward remittances on account of service payments by subsidiaries of foreign companies" の概要
- 3 バングラデシュ法務出版記念セミナー開催のご報告
- 4 2025年2月～3月に発出された主な法令情報（2月14日～3月6日）
- 5 編集後記

Introduction

3月2日から、今年のラマダン（断食月）が始まりました。この時期は、公的施設、銀行の営業時間は9時から3時30分となり、多くの企業でも営業時間が短縮されます。政府は、食料不足や停電が起きないように、生活必需品について一時的に関税を緩和するなどの措置を取ります。今のところ、3月30日に終わり、翌31日からイードが始まると予想されています。

今月は、先月から引き続き、バングラデシュ中央銀行の外貨送金の緩和措置についてご紹介します。今回は、親会社の役務に関する料金についても一定要件を満たすと送金が可能になりました。

本ニュースレターの受信者の皆様にとって関心のあるテーマのご要望がございましたら、info@tny-legal.comまでご連絡頂けますと幸いです。

"Outward remittances on account of service payments by subsidiaries of foreign companies" の概要

1 ガイドラインの目的

バングラデシュ中央銀行は、2025年2月19日付で「FE Circular 第12号」を発行し、外国企業の現地子会社による役務に対する支払いの対外送金に関する規制を改訂しました。この変更は、現地子会社と海外の親会社又はグループ会社との取引を円滑にし、外国為替規制、税法の遵守を確保することを目的としています。

従来の外国為替規制では、銀行が「外国為替取引ガイドライン 2018 (GFET) Vol-1」に基づき、当座預金取引に関する送金処理を行うことが認められていました。しかし、一部の取引、特に役務に対する支払いに関するものは明確に規定されていませんでした。そこで、バングラデシュ中央銀行は新たな枠組みを導入し、厳格な条件のもとで、現地子会社が海外の親会社・グループ会社に対し役務に対する支払いを送金できるようにしました。

2 新しいガイドラインの主な要件

- 役務がバングラデシュ国内で提供不可であることの確認
送金対象となる役務は、バングラデシュ国内で提供できないものでなければなりません。これにより、外国為替取引の必要性を確保しつつ、国内産業や役務提供者の保護を図ります。
- 子会社の支配権の条件
親会社またはグループ会社は、送金を行う子会社の過半数（50%以上）の株式を保有している必要があります。
- 送金限度額

過剰な資本流出を防ぐため、送金額は会計年度の純利益の10%以内とする制限が設けられました。これは、子会社の財務状況とバングラデシュの経済政策のバランスを取るための措置です。

3 その他の重要なポイント

(1) 銀行の調査

銀行は、送金を承認する前に、次の点などの確認を含む、厳格な調査を行う必要があります。

- 役務契約や請求書が適正であること
- 役務価格が競争力のある水準であること
- 源泉徴収税やVATなどの税金が適切に控除・支払われていること

(2) 定期的な支払いの場合

監査人による合理的な利益見積もりに基づく必要があります。

実際の利益が当初の見積もりを下回った場合、超過送金分を翌年に調整する必要があります。

(3) その他の条件

この特例措置は、他の特別な許可と組み合わせて使用できません。また、他の所轄官庁の事前承認が必要な送金には適用されません。取引は、指定されたひとつの銀行支店を通じて処理する必要があります。子会社が銀行の支店を変更する場合、正式な要請をしなければなりません。

(4) 透明性の確保と監督体制

すべての取引は、通常の月次報告書とともに、オンライン報告モジュールを通じてバングラデシュ中央銀行に報告しなければなりません。

10%の純利益限度額を超える送金を希望する場合は、以下の書類などを添付し、銀行経由で申請を行う必要があります。

- 親会社との契約書や覚書 (MoU)
- 役務の必要性を示す証拠
- 競争力のある価格設定の証拠
- 監査人発行の税務コンプライアンス証明書

4.まとめ

このガイドラインは、税法や金融規制の遵守を確保しながら、外国為替取引をよりスムーズにするためのものです。これにより、海外の親会社やグループ会社から必要な役務を調達しやすくなる一方、銀行や子会社には厳格なコンプライアンス対応が求められます。

[FEPD Circular No. 12: Outward remittances on account of service payments by subsidiaries of foreign companies](#)

バングラデシュ法務出版記念セミナー開催のご報告

2025年3月11日、「バングラデシュ法務出版記念セミナー」を、Lakeshore Hotelにて開催しました。

会社法、労務、および、会計について、2時間のセミナー後、ネットワーキングの場での歓談が行われました。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。



2025年2月3月に発出された主な法令情報(2月14日~3月6日)

Official Extraordinary Gazette Notification and other Circulars

Issue Date	Title	Issuing Ministry
13-Feb	S. R. O. No. 56-Act/2025- Commencement date of Patent Act 2023	Ministry of Industries
16-Feb	No-05-Musak/2025.- Amendment of Value Added Tax and Supplementary Duty Act 2012	National Board of Revenue (NBR)
18-Feb	S. R. O. No. 60-Act/2025- The government vide notification SRO No. 389-Act/2024 issued on 18 th November 2024 granted extension to the commission till 31 March 2025 in order to complete the work of the Health Sector Reforms Commission.	Cabinet Division
18-Feb	S. R. O. No. 63-Act/2025- The government vide notification SRO No. 392-Act/2024 issued on 18 th November 2024 granted extension to the commission till 31 March 2025 in order to complete the work of the Labour Reforms Commission.	Cabinet Division
18-Feb	No. 30.00.0000.014.19.001.20.70.--Instructions to prevent abnormal price increase of air tickets to protect the interests of air passengers.	Ministry of Civil Aviation and Tourism
19-Feb	S.R.O. No. 65-Law/2025/278-Musak: Imposition of supplementary duty on certain goods	Ministry of Finance
22-Feb	No, 01/Mushak/ 2025/54 – Clarification and Guidance on the applicability of material product coefficient (section 4.3) against supply by Super shops.	National Board of Revenue (NBR)
22-Feb	No. 01/2025.--Allowance/benefits of Honorary Commissioned Officers, JCOs, Junior Commissioned, Recruit, NC(E) and MODC and equivalent categories of Armed Forces.	Ministry of Defence
23-Feb	S.R.O. No. 50-Act/2025.--Safe Food (Health Support Food/Supplementary Food, Special Dietary Food, Medical Special Dietary Food, Prebiotic and Probiotic Food) Regulations, 2025.	Ministry of Food
23-Feb	S.R.O. No. 66-Act/2025/04/Customs.: The Government, with NBR's approval, amends S.R.O. No. 166-Law/2024/18/Customs (issued on May 29, 2024) under the Customs Act, 2023, and the GST & Supplementary Duty Act, 2012.	Ministry of Finance
26-Feb	No. 15.00.0000.020.18.048.18-45.--Press Accreditation Policy, 2025.	Ministry of Information
26-Feb	No. 48.00.0000.004.40.254.18.89.--Revised Civil Gazette.	Ministry of Liberation War Affairs
27-Feb	S.R.O. No. 67-Act/2025.--S.R.O. Amendment of No. 55-Act/2025.	Cabinet Division
27-Feb	No. 48.00.0000.004.37.002.2025.26.--Injured in July Mass Uprising 2024 “July Fighter” Gazette Class-B (Grievously Injured).	Ministry of Law, Justice and Parliamentary Affairs
27-Feb	No. 48.00.0000.004.37.002.2025.25.--Injured in July Mass Uprising 2024 “July Fighter” Gazette Class-A (Extremely Injured).	Ministry of Law, Justice and Parliamentary affairs
02-Mar	S.R.O No. 69-Act/2025:Amendment of SRO 285 Act /2024	Ministry of Industries
02-Feb	S.R.O No. 70-Act/2025: Amendment of SRO 284/2024	Ministry of Industries
02-Mar	S.R.O. No. 71-Act/Income Tax-03/2025.: NBR reduced tax at source from 5% to 2 % on anti cancer drugs	National Board of Revenue (NBR)
02-Mar	S.R.O. No. 72-Act/2025/280-Musak-Amendment of S.R.O No. 137-Act/2024/243 -Mushak	National Board of Revenue (NBR)

05-Mar	No.-15.00.0000.041.22.002.19-50.--Government Grant Policy for Production of Feature Films, 2025.	Ministry of Information
05-Mar	No. 15.00.0000.041.22.002.19-51.--Government Grant Policy for Short Film Production, 2025.	Ministry of Information

Bangladesh Bank Circular

Issue Date	Title
13-Feb	FEPD Circular Letter No. 11: Tax Deduction from Resident Tax Paying Shipping Business.
16-Feb	BRPD Circular Letter No. 04 : Resolving Existing Difficulties of Raw Jute Exporters.
19-Feb	FEPD Circular No. 12: Outward remittances on account of service payments by subsidiaries of foreign companies
20-Feb	FEPD Letter FEPD(LDA)147(1)/2025-1008: Time extension and clarification regarding FE Circular Letter no. 03; Date; 19/01/2025.
20-Feb	Updating of Foreign Exchange Risk Management Guidelines
24-Feb	DOS Circular Letter No. 01: Office time table of the bank companies during the month of Holy Ramadan of Hijri 1446.
25-Feb	DFIM Circular Letter No. 02: Office time table of the Finance Companies during the month of Holy Ramadan of Hijri 1446.
27-Feb	DMD Circular Letter No. 08: Time schedule of Bangladesh Government Bill/Bond Auction, Sukuk and BGIIB Auction, Open Market Operation, Inter Bank Repo, Secondary Trade (OTC & TWS) and EDSMoney platform transaction during Ramadan.
04-Mar	MPD Circular No. 01: Change of Cash Reserve Ratio (CRR)

ご案内

弊事務所では、新規取引に関する契約書の作成やレビュー、雇用契約に関するご相談、債権回収に関するご相談、日本語での解説、書類の用意、手続き代行など、幅広く承っております。

例えば、顧問契約においては、お客様のご事情に沿ったサービス内容を検討し、お見積りをご提案しております。その他、顧問契約などの継続的なお取引のない方でも、案件ごとにご依頼いただけます。

また、事業の進め方や取引方法について、バングラデシュの法令に基づいて最善の方法を検討したいというお客様には、法令調査や関係機関へのヒヤリングなどの法律調査も承っております。

- ✓ 株式譲渡手続きをしたい
- ✓ 取締役、株主の変更手続きをしたい
- ✓ 支店から現地法人に変更したい
- ✓ 計画している事業について、外資規制があるか確認したい
- ✓ 雇用契約のリーガルチェックをして欲しい
- ✓ 契約書を作成して欲しい
- ✓ 労働者のストライキへの対応について相談したい
- ✓ 従業員を解雇したいが、どのように進めればよいか
- ✓ 金銭トラブルを解決したい
- ✓ 現在依頼している会計事務所のサービスに不満がある

✓ 法務に関する事案は日本の親会社の法務部が管轄するが、現地でのサポートが欲しい、etc....
 といった方、個々の案件ごとにお見積りを差し上げております。突発的に生じる、契約書作成やレビュー、
 就業規則をはじめとする社内規定類の見直しなど、お気軽にお問合せください。

編集後記/ Editor's Note

バングラデシュの交通事情は、初めて訪れる方にはよく驚かれます。渋滞がひどく、クラクションが頻繁に鳴り響き、車道にはリキシャやオートバイが入り乱れています。

特にラマダンの時期は、夕方になると多くの人々がイフタール（断食明けの食事）に向けて一斉に帰宅するため、渋滞がさらに悪化します。

街中には信号がほとんどなく、道路を渡るのも一苦勞です。幹線道路には歩道橋が整備されておりますが、これらの歩道橋は二階建てバスの通行できるよう、日本のものよりも高めに設計されているのが特徴です。



本稿は、2025年3月6日現在の情報に基づきます。

TNY Legal Bangladesh Limited

Address: House 67, Road 4, Block C, Banani
 Email: info@tnygroup.biz / Phone: +8801979433866
 URL: <https://www.tny-bangladesh.com/>



HP



Facebook



Blog